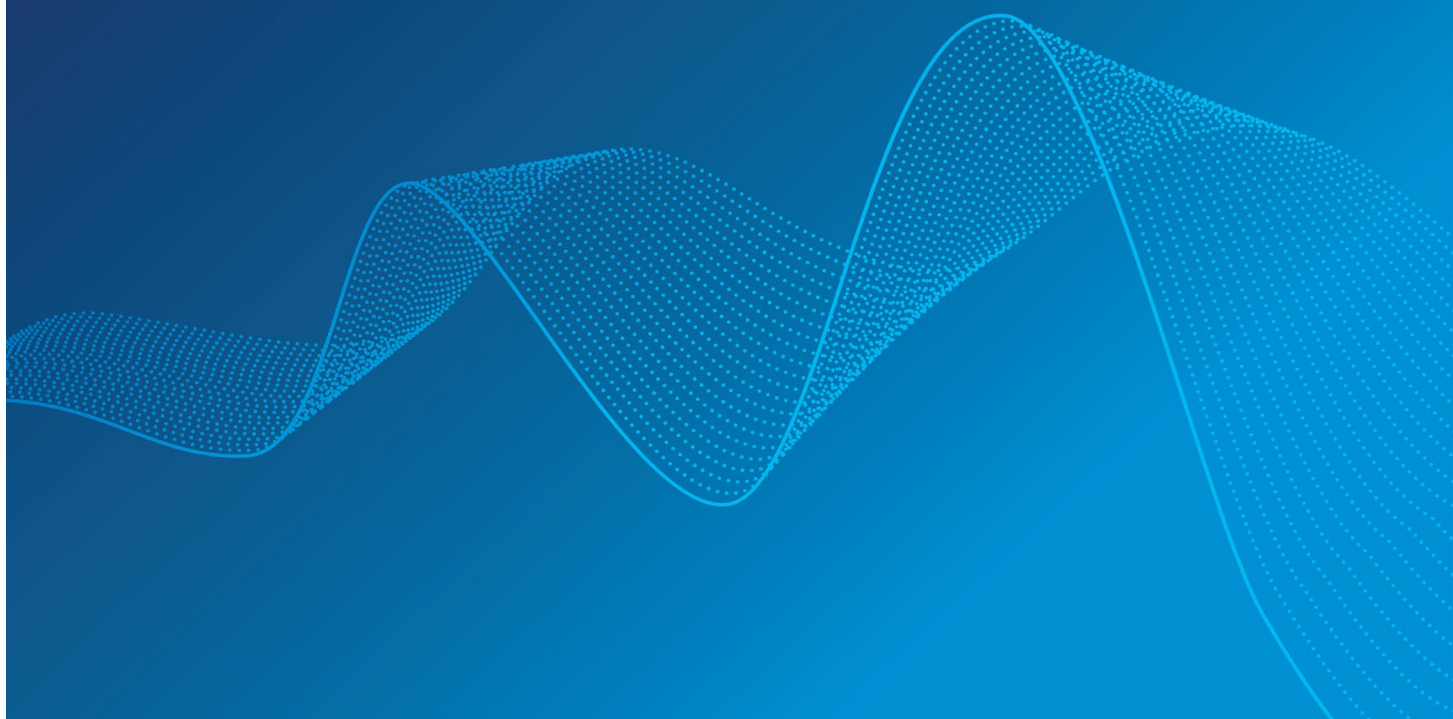


# リモートワーカーの生産性を向上させる 4 つの方法

---

オフィス外で作業をする際の、アプリケーションとネットワークパフォーマンスを確保する



# 目次

新たらしい基準.....	3
今日の課題: 予測不能性.....	3
アドバイス 1: 新しいコラボレーション方法に焦点を当てる.....	4
アドバイス 2: ビジネスに必要な不可欠なアプリが、常に好ましい状態で動作していることを確認する.....	4
アドバイス 3: サイバー攻撃の劇的な増加に備える.....	5
アドバイス 4: ネットワーク回復性の強化.....	6
重要なポイント.....	6

# 新たらしい基準

COVID-19 パンデミックは、私たちがかつて想像しなかったような方法で仕事の将来像を変えました。一夜にしてオフィスが空になり、世界中の企業が在宅勤務に移行しました。従業員は徐々にオフィスに戻っていますが、雇用者と従業員は共に業務効率性を促進する柔軟性の高い職場環境を選んでいるため、新たな日常は表面的には以前とは異なったものになることが予測されます。今後、従業員は自宅、オフィス、外出先など、あらゆる場所から仕事をするようになるでしょう。

以下は、私たちが体験している劇的な変化の一例です。

- 企業の74%が、COVID-19の規制が緩和された後もリモートワークへの恒久的な移行を計画しています<sup>i</sup>
- 企業の意思決定者の95%が、自社の従業員がリモートで作業することに不満はありません<sup>ii</sup>

- より良いワークライフバランス (50%)、不動産の節約 (50%)、テクノロジーのより適切な使用 (49%)、および生産性の向上 (43%) が、企業がリモートワークから達成しようとしている主な長期的メリットです<sup>iii</sup>

リモートワークが近いうちに姿を消すことはありません。変化したことは、企業とITリーダーが自由な作業場所 (work from anywhere) のポリシーを最大限に生かす方法を重視するようになったことです。

## 今日の課題: 予測不能性

IT チームは現在、自由な作業環境をサポートする任務がありますが、環境の多くは IT チームの管理外にあり、サービスプロバイダーとインターネットルーティングの可用性およびパフォーマンスに依存しています。そのため、トラブルシューティングとサポートは、はるかに難しくなります。当然のことながら、企業は、低品質のビデオ会議 (40%)、企業ネットワークからの頻繁な切断 (40%)、ファイルのダウンロードに時間がかかる (38%)、アプリ読み込み時の長い応答時間 (36%) など、リモートワーカーの体験に影響を及ぼす様々なテクノロジーの問題に直面しています。<sup>iv</sup>

複数の要素が絡んでいる場合にネットワークとアプリケーションパフォーマンスの予測不能性が高まるため、それぞれの要素が重要になります。その一例を以下に挙げます。

- Wi-Fi接続性
- 従業員がオンライン作業中に、複数の家族メンバーが同時に自宅でNetflixやYouTubeの鑑賞、ゲーミング、インターネットの閲覧をするなど、キャパシティを上回ります
- オンライン作業時の帯域幅使用の増加: 例えば、Zoomビデオ会議、大きいCAD/CAMファイルやPowerPointのダウンロード、移動が不要なオンラインイベントへの参加など
- データが物理的距離を移動する時の遅延。これは予測不可能かつ深刻になる場合があります

- VPNの制限と企業ネットワークの減速

リモートワーカー数の増加により、ローカルネットワークアクセスからリモートネットワークアクセスへと需要の変化が促されました。残念ながら、遅延や帯域幅の問題により、リモートワーク時のパフォーマンスは予測不能です。

最近の調査では、リモートワーカーの40%が、自宅の接続はオフィスでの接続より劣ると語っています。<sup>v</sup>そして、パフォーマンスが劣っていると従業員の生産性も低くなります。これから、リモートの従業員ができるだけ生産性を維持するための4つのアドバイスをご紹介します。

# アドバイス 1: 新しいコラボレーション方法に焦点を当てる

テクノロジーは、コミュニケーションとリモートワークの実現において重要な役割を果たします。ビデオ会議、チャット、およびプロジェクト管理ツールは、廊下での会話や対面ミーティング、出張がなくなったことによる不足部分を急速に補完しています。IT は、HR 責任者と共に新しいツールとポリシーを展開して、従業員が自宅勤務を最大限に活用し、オフィスでの作業と同様に効率的に働くことができるように手助けしています。

企業がリモートワーカーの差し迫ったニーズを満たす必要がある場合、以下を検討してください。

- パンデミック前と比較して、従業員がビデオを使用する頻度は2倍になっています<sup>vi</sup>
- 企業の75%が、Microsoft Office 365はますます仮想化およびモバイル化する従業員をサポートするのに役立つと語っています<sup>vii</sup>
- HR担当者の54%が、テクノロジーおよび/またはインフラストラクチャがリモートワークの能力を制限すると考えています<sup>viii</sup>

ビデオベースのコラボレーションツールの不都合な点は、ネットワーク回線が占有されることです。幸い IT は、リモートワーカーがチャット、ビデオ会議、プロジェクト管理、およびその他のビジネスに不可欠なアプリケーションを最大限に活用できるようにアプリケーションとネットワークデリバリーを最適化して、オフィスでの作業と同様に効率的な自宅勤務を実現することができます。

**どの様に始めるか:** ネットワークトラフィックを大幅に軽減する**ネットワーク最適化ツール**を導入することで、場所に関係なくユーザーが生産的に働けるようになります。自宅勤務をする時に、複数の家族メンバーが帯域幅を同時に消費する場合、これは特に重要です。

# アドバイス 2: ビジネスに必要不可欠なアプリが、常に好ましい状態で動作していることを確認する

アプリケーションの低パフォーマンスは今に始まったことではありませんが、多くのオフラインプロセスがオンラインに移行した今、事業継続性、顧客満足、および企業収益に対する潜在的影響は、これまでとは比較にならないほど大きくなります。

既に多くの企業が SaaS を導入していますが、その数は今後もさらに増加することが予測されます。SaaS アプリケーションは、分散したリモートワーカーのサポートに理想的であり、迅速に展開して規模を拡大し、自宅勤務者の差し迫ったニーズをサポートすることができます。

しかし、企業は、リモートワークへの大規模な移行以前も、ネットワークの非効率性による一般的な SaaS アプリケーションの減速について言及していました。

- 企業の77%が、SaaSが週に1~5回遅くなると報告しています<sup>ix</sup>
- 29%はSaaSの低パフォーマンスがビジネスへ重大な影響を及ぼすと語り、さらに61%は多少なりとも影響があると語っています<sup>x</sup>

- 企業の42%は、世界中に分散した従業員の少なくとも半数が、業務で使用しているSaaSアプリケーションの品質に常に不満を感じていると報告しています<sup>xi</sup>
- 社内IT担当者の81%は、Microsoft 365使用時のネットワーク遅延の問題に対処するために、ツールと技術の導入が重要であることに同意しています<sup>xii</sup>

どの様に始めるのか:生産性に影響を及ぼす可能性のある遅延を最小限に抑えるため、地理的にローカルでホストされる SaaS 製品を提供するベンダーを探すことが重要です。ただし、地理的にローカルというだけでは十分ではありません。その理由は、ネットワークの飽和、インターフェースエラー、パケットのフラグメント化、アップストリームプロバイダーの障害、ルーティングの問題などもパフォーマンスに影響を及ぼすためです。

社内の IT 組織は、ネットワークの根本的な問題に対処することで、Office 365 などのビジネスに不可欠なアプリケーションのパフォーマンスをさらに高めることができます。SaaS アプリケーションの簡素化によって、パフォーマンスが飛躍的に高速化し、Office 365 やその他の一般的な SaaS およびオンプレミスの企業アプリケーションの遅延の問題を軽減することができます。

## アドバイス 3: サイバー攻撃の劇的な増加に備える

リモートワーカーがオンラインで接続していることは必須条件です。そのプロセスにおいて彼らを保護することが非常に重要になります。事業継続性については、特に前例のない数の従業員がリモートワークをしている現在、企業は、自社ネットワークの監視と保護にさらに入念に取り組む必要があります。ネットワーク接続とウェブベースのアプリケーションはすべて、セキュリティの脅威またはパフォーマンス問題の潜在的な論点です。

以下の内容をよく考えてください。

- サイバー犯罪者は、COVID-19に関する情報の必要性を悪用して、公式情報の提供を約束するフィッシングメールを利用します。<sup>xiii</sup>
- フィッシング攻撃だけで、2020年1月から2020年3月にかけて350%増加しました。<sup>xiv</sup>
- セキュリティ専門家の75%は、インシデントの対応における速度と機能に満足していません。<sup>xv</sup>
- Microsoftは24時間のうちに、2,300種類のWebページを使用する大規模なフィッシング活動を検出しました。これらはメッセージに添付され、偽のOffice 365サインインページに誘導するCOVID-19の金銭的補償に関する情報を装ったものでした。<sup>xvi</sup>

サイバー犯罪者は、リモートの従業員は自宅のネットワークに企業ネットワークと同じレベルのセキュリティを装備していない、また一部の企業は自宅勤務の従業員をサポートする適切なセキュリティポリシーまたはテクノロジーを実装していないという事実を悪用しています。

**始めよう:** サイバーセキュリティのベストプラクティスをユーザーに指導します。ネットワークデータを活用し、高度なセキュリティ分析を適用して、DDoS 攻撃やコロナウイルス関連のフィッシング攻撃を含めた悪意のある脅威を素早く発見しましょう。VPN 接続も含め、**環境のセキュリティの脅威を必ず監視**してください。

# アドバイス 4: ネットワーク回復性の強化

デジタルビジネスには、ビジネスのリスクを最小化しながら、あらゆる場所で働く分散した従業員をサポートする安全で信頼できるネットワークが必要です。しかし、ハイブリッドとマルチクラウド環境により、特に組織の運用チームに課される複雑な課題が、増大の一途をたどることになります。これは運用チームが、こうした環境下でパフォーマンスを効果的に管理し、ユーザーが影響を受ける前に先を見越して問題を特定するためには、完全な可視性と洞察を必要とするからです。

以下の内容をよく考えてください。

- 従業員の40%は、自宅の接続はオフィスでの接続より劣っていると述べています<sup>xvii</sup>
- IT専門家の66%によると、ITは、わずか2年前と比較して、はるかに複雑になっています<sup>xviii</sup>
- 2024年までに、ネットワーク運用チームの50%は、ハイブリッドネットワーキングの影響によって、ネットワーク監視スタックを再設計する必要があります<sup>xix</sup>

**どの様に始めるのか:** 分散した従業員に対してネットワークの回復性を確保するために、**ネットワークパフォーマンス管理ソリューション**によって、複雑なクロスドメインの問題を先を見越して特定し、解決するために必要なパケット、フローおよびデバイスデータといった情報が、すべて収集されていることを確認してください。監視を次のレベルに進めて AI とロールベースのビューを活用することにより、情報に基づくビジネスと IT の決定を行うために必要な洞察を主要利害関係者に提供します。

## 重要なポイント

企業の IT チームは、ビジネスアプリケーションを簡単に利用できるようにする任務があります。しかし遠隔地の従業員にとっては、ネットワークとアプリケーションパフォーマンスの予測不能性は、飛躍的に高まっています。彼らは不安定なネットワーク、ネットワーク遅延の増加、および広い帯域幅を必要とするコラボレーションアプリ (ビデオストリーミングや大きいファイルの共有など) の同時アクセスによる飽和したローカル接続など、一意の問題に直面しており、これらはすべて従業員の生産性に悪影響を及ぼします。

リバーベッドは、大規模なデータ削減、遅延の緩和、プロアクティブな監視とトラブルシューティングを通してアプリケーションパフォーマンスを最大化し、企業がこうした生産性の課題に対処できるようお手伝いします。従業員は、仕事を遂行するために必要な高速で一貫して利用可能なアプリケーションにアクセスすることにより、どこでも、いつでも生産性を維持できます。

リバーベッドの **work-from-anywhere (自由な作業場所) ソリューション**の詳細はこちら。



- 
- <sup>i</sup> COVID-19 Bulletin: Executive Pulse (COVID-19 報告書: エグゼクティブパルス) (2020 年 4 月 3 日、ガートナー)
  - <sup>ii</sup> Wakefield 調査、2020 年 7 月
  - <sup>iii</sup> Wakefield 調査、2020 年 7 月
  - <sup>iv</sup> Wakefield 調査、2020 年 7 月
  - <sup>v</sup> The Impact of the COVID-19 Pandemic on Remote Work, IT Spending, and Future Tech Strategies (COVID-19 パンデミックのリモートワーク、IT 支出、および今後の技術戦略への影響) (2020 年 6 月、ESG)
  - <sup>vi</sup> <https://www.microsoft.com/en-us/microsoft-365/blog/2020/04/09/remote-work-trend-report-meetings/>
  - <sup>vii</sup> How Poor Application Performance Impacts the Enterprise in the Age of the Cloud (アプリケーションの低パフォーマンスがクラウド時代の企業に与える影響) (2020 年 2 月、TechTarget)
  - <sup>viii</sup> <https://www.gartner.com/smarterwithgartner/with-coronavirus-in-mind-are-you-ready-for-remote-work/>
  - <sup>ix</sup> Gatepoint、2019 年 12 月
  - <sup>x</sup> How Poor Application Performance Impacts the Enterprise in the Age of the Cloud (アプリケーションの低パフォーマンスがクラウド時代の企業に与える影響) (2020 年 2 月、TechTarget)
  - <sup>xi</sup> The Impact of Poor SaaS Performance on Globally Distributed Enterprises (低い SaaS パフォーマンスによる世界中に分散した企業への影響) (2019 年 3 月、ESG)
  - <sup>xii</sup> How Poor Application Performance Impacts the Enterprise in the Age of the Cloud (アプリケーションの低パフォーマンスがクラウド時代の企業に与える影響) (2020 年 2 月、TechTarget)
  - <sup>xiii</sup> How to protect yourself from cyberattacks when working from home during COVID-19 (COVID-19 の間に自宅勤務をする際に、サイバー攻撃から自分自身を守る方法) (2020 年 3 月 30 日、World Economic Forum)
  - <sup>xiv</sup> <https://www.forbes.com/sites/jessedamiani/2020/03/26/google-data-reveals-350-surge-in-phishing-websites-during-coronavirus-pandemic/#57b07fec19d5>
  - <sup>xv</sup> Forbes INSIGHTS、2019 年
  - <sup>xvi</sup> <https://www.darkreading.com/threat-intelligence/after-adopting-covid-19-lures-sophisticated-groups-target-remote-workers/d-d-id/1337523>
  - <sup>xvii</sup> The Impact of the COVID-19 Pandemic on Remote Work, IT Spending, and Future Tech Strategies (COVID-19 パンデミックのリモートワーク、IT 支出、および今後の技術戦略への影響) (2020 年 6 月、ESG)
  - <sup>xviii</sup> Riverbed: NPM for Modern Business (リバーベッド: 現代のビジネスの NPM) (2020 年、ESG)
  - <sup>xix</sup> Market Guide for Network Performance Monitoring and Diagnostics (ネットワークパフォーマンスモニタリングと診断に関するマーケットガイド) (2020 年 3 月 5 日、ガートナー、J. Chessman)

## riverbed®

リバーベッドにより、組織はネットワークのパフォーマンスと可視性を最大化し、クラウドやデジタルの複雑さを克服して、クラウドやデジタルへの投資を完全に資本化できます。リバーベッドのネットワークとアプリケーションパフォーマンスプラットフォームを使用すれば、組織はあらゆるアプリケーションのすべてのネットワークのパフォーマンスを可視化、最適化、高速化、および改善できます。このプラットフォームは、クラス最高レベルのWAN最適化、ネットワークパフォーマンス管理 (NPM)、アプリケーション高速化 (Office 365、SaaS、クライアントとクラウドの高速化を含む)、エンタープライズ規模のSD-WANを活用してパフォーマンスと可視性に総合的に取り組みます。3万社を超えるリバーベッドのお客様の中にはフォーチュン100の99%の企業が含まれます。詳細は、[jp.riverbed.com](http://jp.riverbed.com)をご覧ください。